

記入例

①

離婚届

令和 年 月 日届出

東京都武蔵村山市 長 殿

受理 令和 年 月 日 第 号	発送 令和 年 月 日
送付 令和 年 月 日 第 号	長 印
官制調査	戸籍記載
記載調査	調査票 附 票
住民票	通知

(フリガナ) 氏 名	夫 武蔵 太郎	妻 武蔵 花子
生 年 月 日	昭和 60 年 8 月 29 日	昭和 62 年 7 月 11 日
住 所 (住民登録をしているところ)	東京都武蔵村山市本町 1 丁目 1 番 1 号	東京都東大和市中央 3 丁目 930 番 号
本 籍	東京都武蔵村山市本町 1 丁目 1 番 1 号	東京都武蔵村山市本町 1 丁目 1 番 1 号
父 母 の 氏 名 父母との続柄 (他の養父母は、 その欄に書いてください)	夫の父 武蔵 次郎 母 武蔵 明美	妻の父 立川 一郎 母 立川 昭子
離婚の種別	☒ 協議離婚 ☐ 調停 ☐ 審判	☐ 和解 ☐ 請求の認諾 ☐ 判決
婚姻前の氏に もどる者の本籍	☐ 夫 は ☐ もとの戸籍にもどる ☒ 妻 は ☒ 新しい戸籍をつくる	
未成年の子の 氏 名	夫が親権 を行う子 武蔵遥 武蔵大輔	妻が親権 を行う子 武蔵遥 武蔵大輔
同居の期間	平成 22 年 1 月 から 令和 2 年 1 月 まで (同居を始めたとき) (別居したとき)	
別居する前の 住 所	東京都武蔵村山市本町 1 丁目 1 番 1 号	
別居する前の 世帯のおも な 仕事と	☐ 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 ☐ 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 ☐ 3. 企業・個人商店等(官公庁を除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) ☒ 4. 3にあってはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の従業員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) ☐ 5. 1から4にあってはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 ☐ 6. 仕事をしている者のいない世帯 (国勢調査の年…平成 年…の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)	
夫妻の職業	夫の職業	妻の職業
その他		
届出人署名 (押印は任意)	夫 武蔵 太郎 印	妻 武蔵 花子 印
事件簿番号		

夫	☐ 免 ☐ 旅 ☐ 住 ☐ その他 ☐ 無
妻	☐ 免 ☐ 旅 ☐ 住 ☐ その他 ☐ 無
通 送	夫・妻 年 月 日
使者	☐ 免 ☐ 旅 ☐ 住 ☐ その他 ☐ 無
確認送付	

◎押印は任意です。
◎署名は必ず本人が自署してください。

記入の注意

消せるボールペンは使わないでください。

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。
筆頭者の氏名欄には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。
届書は、1通でさしつかえありません。

そのほかに必要なもの 調停離婚のとき⇒調停調査の届本
審判離婚のとき⇒審判書の届本と確定証明書
和解離婚のとき⇒和解調書の届本
認諾離婚のとき⇒認諾調査の届本
判決離婚のとき⇒判決書の届本と確定証明書

裏面もご覧下さい。

証 人 (協議離婚のときだけ必要です)	
署 名 (押印は任意)	武蔵 次郎 印
生 年 月 日	昭和 30 年 5 月 15 日
住 所	東京都武蔵村山市大南 1 丁目 1 番 1 号
本 籍	東京都武蔵村山市大南 1 丁目 1 番 1 号
署 名 (押印は任意)	田中 舞子 印
生 年 月 日	平成 2 年 7 月 7 日
住 所	東京都東大和市南街 1 丁目 1 番 1 号
本 籍	東京都千代田区神田 1 丁目 1 番 1 号

◎押印は任意です。
◎署名は必ず本人が自署してください。

・□には、あてはまるものに○のようにしるしをつけてください。

・今後も離婚の際に称していた氏を称する場合には、左の欄には何も記載しないでください。
(この場合にはこの離婚届と同時に別の届書(記入例②)を提出する必要があります。)

・同居を始めたときの年月は、結婚式をあげた年月または同居を始めた年月のうち早いほうを書いてください。
届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

未成年のお子様がいる場合は、
こちらにも記入ください。

住所を定めた年月日	夫 年 月 日	妻 年 月 日
連絡先	自宅・勤務先	携帯

※日中に連絡が可能な電話番号を記入してください。